2013年5月27日

各 位

イオン株式会社
取締役兼代表執行役社長　岡田　元也
（コード番号8267　東証第一部）
問合せ先 秘書室責任者　堤　唯見
（電話番号 043-212-6042）

イオン㈱4月度連結営業概況

1．連結営業収益の前期比伸び率

4月度の連結営業収益は、4，648億円、前期比105．9%となりました。
（参考値：グループ連結各社の決算期変更の影響を除く前期比は105．1%）
※月次の数値は、連結財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上の数値です。

2．月度トピックス

イオンクレジットサービス株式会社は、4月1日付で商号をイオンフィナンシャルサービス株式会社へ変更するとともに、クレジットカード事業等を株式会社イオン銀行に吸収分割、その他の事業を新イオンクレジットサービス株式会社（4月1日付で商号をイオンクレジットサービス株式会社に変更）に吸収分割し、銀行持株会社へ移行しました。この体制の下、クレジット、銀行、保険、電子マネー事業を中核に小売業と金融業が融合した小売業発の総合金融グループとしてより一層の成長を図ってまいります。

4月11日、イオンフィナンシャルサービス株式会社は、株式会社東芝の100%子会社である東芝ファイナンス株式会社の全株式を取得し、連結子会社化することを決議しました。同社の営業力及び高い専門性を有した人材に加え、イオングループの営業ネットワーク、イオンクレジットサービス株式会社のローコストな事務処理力、イオン銀行の預金調達力を活用することにより、特にリフォーム、ソーラーシステム、農機具等の販売時における個品割賦・提携ローンの拡大に取り組み、クレジットカード、銀行、保険、電子マネーに次ぐ収益の柱として育成してまいります。

4月1日に連結子会社となった株式会社ピーコックストア（現イオンマーケット株式会社）全81店において、4月27日からイオンの電子マネー「WAON」ならびに「イオンカード」での決済サービスをスタートするとともに、イオン銀行のATMの導入を開始しました。また、4月30日からは全店においてグループの共通セールスである「お客さま感謝デー」をスタートしました。イオンマーケット株式会社は引き続きイオングループが有するさまざまなインフラを最大限に活用する等、グループシナジーの発揮に向けた取り組みを進めてまいります。

3．営業概況

4月度は、ゴールデンウィークの行楽需要や初夏のくらしに対応した商品の品揃えを強化するとともに、「ゴールデンスマイルズ！キャンペーン」等グループ統一企画をはじめとした販促企画に取り組みました。GMS事業では、食品や住居余暇商品は堅調に推移したものの、気温の低い日が続き衣料品を中心に影響を受けました。イオンフィナンシャルサービス誕生記念キャンペーン等の販促企画やイオンマーケット株式会社をはじめとする「WAON」の取扱い店舗の拡大等が奏功した総合金融事業が好調に推移したほか、アミューズメント施設関連の売上が伸長したディベロッパー事業やサービス事業も堅調に推移しました。

4．主な連結各社の月次売上高（取扱高）前期比伸び率一覧

（単位：%）

2014年2月期	4月度（4/1～4/30）		当期累計（3/1～4/30）	
売上高	全店	既存店	全店	既存店
イオンリテール㈱	101.1	99.0	103.5	101.3
イオン北海道㈱	101.4	100.7	102.9	102.2
イオン九州㈱	98.5	95.5	104.9	97.8
マックスバリュ北海道㈱	105.9	105.6	106.6	106.3
マックスバリュ東北㈱	105.6	101.8	107.3	101.5
マックスバリュ東海㈱　（注1）	122.1	97.4	121.7	97.4
マックスバリュ中部㈱　（注2）	118.1	93.5	120.8	97.0
マックスバリュ西日本㈱	99.6	97.2	103.6	98.1
マックスバリュ九州㈱	101.8	97.0	105.9	96.6
ミニストップ㈱	99.7	94.6	101.4	96.1
㈱コックス	89.8	92.0	109.0	99.1
㈱ジーフット	97.4	97.6	101.6	101.8
㈱イオンファンタジー	95.6	99.2	113.8	104.1

取扱高	ｶｰﾄﾞｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ	ｶｰﾄﾞｷｬｯｼﾝｸﾞ	対象期間	ｶｰﾄﾞｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ	ｶｰﾄﾞｷｬｯｼﾝｸﾞ	対象期間
イオンフィナンシャルサービス㈱　（注3）	111.2	183.3	4/1～4/30	111.2	183.3	4/1～4/30

注1：マックスバリュ東海㈱は、2013年3月1日付でイオンキミサワ㈱と合併したため、マックスバリュ東海㈱の数値には旧イオンキミサワ㈱店舗の売上高を含みます。
注2：マックスバリュ中部㈱は、2013年3月1日付でマックスバリュ中京㈱と合併したため、マックスバリュ中部㈱の数値には旧マックスバリュ中京㈱店舗の売上高を含みます。
注3：イオンフィナンシャルサービス㈱は決算期変更に伴い、当月度より月次数値の対象期間を1日から末日としています。数値は管理会計上のものとなります。

＜ご参考＞

開閉店の状況

	4月度（4/1～4/30）		当期累計（3/1～4/30）		
	開店	閉店	開店	閉店	4月末店舗数
GMS（総合スーパー）	3(0)	0(0)	6(0)	0(0)	602(118)
S　M（スーパーマーケット）	11(4)	2(1)	22(7)	7(4)	1620(584)

※グランドオープン日を開店日としています。
※期末店舗数には、開閉店のほか、業態変更等の数を反映しています。
※（ ）内は、持分法適用関連会社の実績です。

イオンの電子マネー「WAON」の状況

当月末の累計発行枚数：約3，240万枚　月間利用金額：約1，130億円　月間平均単価：約1，710円
利用可能箇所：約161，000箇所
地域貢献「WAON」（寄付つき）：合計76種類（のべ35府県、23市町、20団体）
※地域貢献「WAON」の詳細については下記URLをご参照ください。
http://www.waon.net/special/region/index.html